平成23年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成22年10月29日

上場会社名　中国塗料株式会社　　上場取引所　東
コード番号　4617　URL　http://www.cmp.co.jp/
代表者　(役職名) 代表取締役社長　(氏名) 植竹　正隆
問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役管理本部長　(氏名) 木戸　久雄　TEL 03-3506-3951
四半期報告書提出予定日　平成22年11月12日　配当支払開始予定日　平成22年12月1日
四半期決算補足説明資料作成の有無　:　無
四半期決算説明会開催の有無　:　無

(百万円未満切捨て)

1. 平成23年3月期第2四半期の連結業績(平成22年4月1日～平成22年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)　(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
23年3月期第2四半期	46,507	7.8	4,082	△17.9	4,054	△17.5	2,565	△1.6
22年3月期第2四半期	43,131	△19.4	4,972	17.4	4,915	15.6	2,605	△9.2

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
23年3月期第2四半期	37.31	—
22年3月期第2四半期	37.90	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
23年3月期第2四半期	97,233	47,056	45.3	640.05
22年3月期	96,346	46,538	45.1	632.58

(参考) 自己資本　23年3月期第2四半期　43,999百万円　22年3月期　43,488百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
22年3月期	—	6.00	—	7.00	13.00
23年3月期	—	6.00			
23年3月期(予想)			—	7.00	13.00

(注)当四半期における配当予想の修正有無　無

3. 平成23年3月期の連結業績予想(平成22年4月1日～平成23年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	92,000	6.0	10,100	1.0	10,300	0.3	5,600	3.3	81.46

(注)当四半期における業績予想の修正有無　無

4. その他　（詳細は、【添付資料】2ページ「2. その他の情報」をご覧ください。）

(1) 当四半期中における重要な子会社の異動　無

新規　―社　（社名　　）、　除外　―社　（社名　　）

（注）当四半期会計期間における連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動の有無となります。

(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の適用　有

（注）簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用の有無となります。

(3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

① 会計基準等の改正に伴う変更　有

② ①以外の変更　無

（注）「四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更」に記載される四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の有無となります。

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	23年3月期2Q	69,068,822株	22年3月期	69,068,822株
② 期末自己株式数	23年3月期2Q	324,445株	22年3月期	321,033株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	23年3月期2Q	68,745,802株	22年3月期2Q	68,755,230株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続が実施中です。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、（添付資料）2ページ「1. 当四半期の連結業績等に関する定性的情報（3）連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

１．当四半期の連結業績等に関する定性的情報 …… 2
（１）連結経営成績に関する定性的情報 …… 2
（２）連結財政状態に関する定性的情報 …… 2
（３）連結業績予想に関する定性的情報 …… 2
２．その他の情報 …… 2
（１）重要な子会社の異動の概要 …… 2
（２）簡便な会計処理及び特有の会計処理の概要 …… 2
（３）会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の概要 …… 3
３．四半期連結財務諸表 …… 4
（１）四半期連結貸借対照表 …… 4
（２）四半期連結損益計算書 …… 6
（３）四半期連結キャッシュ・フロー計算書 …… 7
（４）継続企業の前提に関する注記 …… 9
（５）セグメント情報 …… 9
（６）株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 …… 10
４．補足情報 …… 11
販売実績 …… 11

１．当四半期の連結業績等に関する定性的情報

（１）連結経営成績に関する定性的情報

当第２四半期連結累計期間における世界経済は、各国の景気刺激策により緩やかな回復が継続しましたが、政策効果が一巡するなか、米国や中国の景況に減速感が生じ、また先進国の雇用情勢も改善が見られない等、景気下振れも懸念される不安定な基調で推移しました。

当社グループを取り巻く環境としましては、船舶分野では、とりわけ中韓造船業の生産規模拡大により、業界全体では引き続き高水準の建造量を維持し、また、コンテナ分野においても、世界経済とともに海上荷動きが回復してきたことから、コンテナボックス生産も次第に持ち直しに転じてまいりました。しかしながら、工業分野においては、国内における公共事業の縮小や住宅需要の低迷から、低調な市況が続きました。

このような経営環境のなか、当第２四半期連結累計期間における当社グループの売上高は46,507百万円（前年同期比7.8％増）となりました。一方、前年同期に比べ原油価格が高止まりとなった上、銅・亜鉛等非鉄金属価格が上昇を続けるなど原価の上昇圧力は高く、営業利益につきましては4,082百万円（同17.9％減）、経常利益は4,054百万円（同17.5％減）となり、四半期純利益につきましては、税金費用の減少により2,565百万円（同1.6％減）と、前年同期比ではほぼ横這いとなりました。

（２）連結財政状態に関する定性的情報

当第２四半期末の総資産は前連結会計年度末に比べ887百万円増加の97,233百万円となりました。１株当たり純資産額は前連結会計年度末に比べ7.47円増加の640.05円となりました。

① 資産

流動資産は前連結会計年度末に比べ2,046百万円増加の66,114百万円となりました。主な増減要因は、受取手形及び売掛金の増加（2,040百万円）、現金及び預金の減少（1,553百万円）や商品及び製品の増加（556百万円）であります。

固定資産は前連結会計年度末に比べ1,158百万円減少の31,119百万円となりました。主な要因は、投資有価証券の減少（1,162百万円）であります。

② 負債

流動負債は前連結会計年度末に比べ287百万円減少の43,837百万円となりました。主な増減要因は、支払手形及び買掛金の増加（3,993百万円）、未払法人税等の減少（1,896百万円）や短期借入金の減少（1,604百万円）であります。

固定負債は前連結会計年度末に比べ656百万円増加の6,339百万円となりました。主な要因は、長期借入金の増加（812百万円）や繰延税金負債の減少（148百万円）であります。

③ 純資産

純資産は前連結会計年度末に比べ518百万円増加の47,056百万円となりました。主な増減要因は、四半期純利益の計上などによる利益剰余金の増加（2,084百万円）、為替換算調整勘定の減少（1,108百万円）やその他有価証券評価差額金の減少（462百万円）であります。

（３）連結業績予想に関する定性的情報

平成22年５月７日に公表いたしました連結業績予想から修正は行っておりません。

２．その他の情報

（１）重要な子会社の異動の概要

該当事項はありません。

（２）簡便な会計処理及び特有の会計処理の概要

・固定資産の減価償却費の算定方法

定率法を採用している有形固定資産については、連結会計年度に係る減価償却費の額を期間按分して算定する方法によっております。

（３）会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の概要

・資産除去債務に関する会計基準の適用

第１四半期連結会計期間より、「資産除去債務に関する会計基準」（企業会計基準第18号　平成20年３月31日）及び「資産除去債務に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第21号 平成20年３月31日）を適用しております。

これに伴い、営業利益及び経常利益はそれぞれ５百万円、税金等調整前四半期純利益は34百万円減少しております。

３．四半期連結財務諸表

（１）四半期連結貸借対照表

（単位：百万円）

	当第２四半期連結会計期間末 （平成22年９月30日）	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 （平成22年３月31日）
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	13,213	14,767
受取手形及び売掛金	37,342	35,302
有価証券	904	399
商品及び製品	8,355	7,798
仕掛品	432	410
原材料及び貯蔵品	5,089	4,621
繰延税金資産	850	1,024
その他	764	697
貸倒引当金	△838	△952
流動資産合計	66,114	64,068
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	6,874	6,314
機械装置及び運搬具（純額）	3,155	2,541
土地	13,136	13,164
その他（純額）	880	2,374
有形固定資産合計	24,045	24,394
無形固定資産	1,025	841
投資その他の資産		
投資有価証券	4,660	5,823
繰延税金資産	554	268
その他	881	1,000
貸倒引当金	△48	△50
投資その他の資産合計	6,048	7,042
固定資産合計	31,119	32,278
資産合計	97,233	96,346

（単位：百万円）

	当第２四半期連結会計期間末 （平成22年９月30日）	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 （平成22年３月31日）
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	16,969	12,976
短期借入金	19,055	20,659
1年内返済予定の長期借入金	1,147	1,819
未払金	2,754	2,590
未払法人税等	996	2,893
賞与引当金	114	89
役員賞与引当金	39	－
製品保証引当金	120	188
その他	2,638	2,906
流動負債合計	43,837	44,124
固定負債		
長期借入金	1,994	1,182
長期未払金	295	295
繰延税金負債	33	181
再評価に係る繰延税金負債	3,026	3,026
退職給付引当金	612	596
その他	377	400
固定負債合計	6,339	5,683
負債合計	50,177	49,808
純資産の部		
株主資本		
資本金	11,626	11,626
資本剰余金	7,783	7,783
利益剰余金	27,823	25,739
自己株式	△197	△194
株主資本合計	47,036	44,954
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	72	535
土地再評価差額金	3,168	3,168
為替換算調整勘定	△6,278	△5,170
評価・換算差額等合計	△3,036	△1,466
少数株主持分	3,056	3,049
純資産合計	47,056	46,538
負債純資産合計	97,233	96,346

（２）四半期連結損益計算書
（第２四半期連結累計期間）

（単位：百万円）

	前第２四半期連結累計期間 （自　平成21年４月１日 至　平成21年９月30日）	当第２四半期連結累計期間 （自　平成22年４月１日 至　平成22年９月30日）
売上高	43,131	46,507
売上原価	28,074	32,319
売上総利益	15,057	14,188
販売費及び一般管理費	10,085	10,105
営業利益	4,972	4,082
営業外収益		
受取利息	18	49
受取配当金	97	114
受取ロイヤリティー	36	33
技術指導料	62	65
その他	150	132
営業外収益合計	365	395
営業外費用		
支払利息	198	131
為替差損	36	147
その他	187	145
営業外費用合計	421	424
経常利益	4,915	4,054
特別利益		
固定資産売却益	3	4
投資有価証券売却益	－	112
貸倒引当金戻入額	－	51
製品保証引当金戻入額	2	16
その他	0	3
特別利益合計	6	188
特別損失		
固定資産売却損	0	0
投資有価証券評価損	112	299
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	－	28
その他	0	0
特別損失合計	114	329
税金等調整前四半期純利益	4,807	3,914
法人税、住民税及び事業税	1,831	988
法人税等調整額	△87	15
法人税等合計	1,744	1,004
少数株主損益調整前四半期純利益	－	2,910
少数株主利益	456	345
四半期純利益	2,605	2,565

（３）四半期連結キャッシュ・フロー計算書

（単位：百万円）

	前第２四半期連結累計期間 （自　平成21年４月１日 至　平成21年９月30日）	当第２四半期連結累計期間 （自　平成22年４月１日 至　平成22年９月30日）
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	4,807	3,914
減価償却費	776	801
のれん償却額	10	10
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	－	28
貸倒引当金の増減額（△は減少）	△38	△60
退職給付引当金の増減額（△は減少）	△5	23
その他の引当金の増減額（△は減少）	17	9
受取利息及び受取配当金	△116	△164
支払利息	198	131
為替差損益（△は益）	8	60
固定資産除売却損益（△は益）	5	18
投資有価証券売却損益（△は益）	△0	△112
投資有価証券評価損益（△は益）	112	299
会員権評価損	0	－
売上債権の増減額（△は増加）	1,563	△3,361
たな卸資産の増減額（△は増加）	2,681	△1,552
未収消費税等の増減額（△は増加）	△89	－
未払又は未収消費税等の増減額	－	59
仕入債務の増減額（△は減少）	△2,441	4,493
割引手形の増減額（△は減少）	△1,697	－
その他	1,205	△97
小計	6,999	4,503
利息及び配当金の受取額	115	163
利息の支払額	△202	△130
法人税等の支払額	△743	△2,924
営業活動によるキャッシュ・フロー	6,169	1,611
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△35	△1,416
定期預金の払戻による収入	－	908
固定資産の取得による支出	△1,014	△760
固定資産の売却による収入	13	6
有価証券の取得による支出	－	△532
投資有価証券の取得による支出	△101	△9
投資有価証券の売却による収入	1	230
その他	0	△28
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,135	△1,601

（単位：百万円）

	前第２四半期連結累計期間 （自　平成21年４月１日 至　平成21年９月30日）	当第２四半期連結累計期間 （自　平成22年４月１日 至　平成22年９月30日）
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額（△は減少）	△2,005	△1,235
長期借入れによる収入	－	900
長期借入金の返済による支出	△74	△759
自己株式の取得による支出	△4	△2
配当金の支払額	△480	△480
少数株主への配当金の支払額	△149	△166
少数株主からの払込みによる収入	76	－
その他	△26	△27
財務活動によるキャッシュ・フロー	△2,665	△1,772
現金及び現金同等物に係る換算差額	369	△219
現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	2,738	△1,981
現金及び現金同等物の期首残高	8,591	14,547
現金及び現金同等物の四半期末残高	11,330	12,565

（４）継続企業の前提に関する注記
該当事項はありません。

（５）セグメント情報
〔事業の種類別セグメント情報〕
前第２四半期連結累計期間（自　平成21年４月１日　至　平成21年９月30日）

	塗料関連事業（百万円）	その他の事業（百万円）	計（百万円）	消去又は全社（百万円）	連結（百万円）
売上高					
(1) 外部顧客に対する売上高	42,934	197	43,131	―	43,131
(2) セグメント間の内部売上高又は振替高	4	195	200	(200)	―
計	42,939	392	43,332	(200)	43,131
営業利益	5,610	124	5,735	(763)	4,972

〔所在地別セグメント情報〕
前第２四半期連結累計期間（自　平成21年４月１日　至　平成21年９月30日）

	日本（百万円）	アジア（百万円）	その他の地域（百万円）	計（百万円）	消去又は全社（百万円）	連結（百万円）
売上高						
(1) 外部顧客に対する売上高	21,575	17,276	4,279	43,131	―	43,131
(2) セグメント間の内部売上高又は振替高	2,284	3,206	259	5,749	(5,749)	―
計	23,860	20,482	4,538	48,881	(5,749)	43,131
営業利益又は営業損失（△）	3,004	1,993	△784	4,213	758	4,972

〔海外売上高〕
前第２四半期連結累計期間（自　平成21年４月１日　至　平成21年９月30日）

	アジア	その他の地域	計
Ⅰ　海外売上高（百万円）	17,235	4,319	21,555
Ⅱ　連結売上高（百万円）			43,131
Ⅲ　連結売上高に占める海外売上高の割合（%）	40.0	10.0	50.0

〔セグメント情報〕

１．報告セグメントの概要

当社グループの報告セグメントは、当社グループの構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行なう対象となっているものであります。

当社グループは、主に塗料を生産・販売しており、国内においては当社を中心として、海外においては中国、韓国、東南アジア、欧州・米国の各地域をCHUGOKU MARINE PAINTS (Shanghai), Ltd.、CHUGOKU MARINE PAINTS (Guang Dong), Ltd.、CHUGOKU SAMHWA PAINTS, Ltd. 、CHUGOKU MARINE PAINTS(Singapore)Pte., Ltd.、CHUGOKU PAINTS(Malaysia)Sdn. Bhd.、CHUGOKU PAINTS B.V. 及びその他現地法人が、担当しております。各グループ会社はそれぞれ独立した経営単位でありますが、取り扱う製品については各地域の包括的な戦略を立案し、事業活動を展開しております。

したがって、当社グループは、生産・販売体制を基礎とした地域別のセグメントから構成されており、「日本」、「中国」、「韓国」、「東南アジア」、「欧州・米国」の５つを報告セグメントとしております。各報告セグメントのうち、「日本」においては塗料の生産・販売の他に不動産管理業務等を行なっており、その他の報告セグメントにおいては塗料の生産・販売を行なっております。

２．報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

当第２四半期連結累計期間（自　平成22年４月１日　至　平成22年９月30日）

（単位：百万円）

	日本	中国	韓国	東南アジア	欧州・米国	合計
売上高						
外部顧客への売上高	20,327	13,185	5,500	3,270	4,223	46,507
セグメント間の内部売上高又は振替高	2,798	2,364	104	1,407	260	6,936
計	23,126	15,550	5,605	4,677	4,484	53,443
セグメント利益又は損失（△）	2,057	481	603	373	△378	3,139

３．報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容（差異調整に関する事項）

（単位：百万円）

利益	金額
報告セグメント合計	3,139
セグメント間取引消去	1,728
全社費用（注）	△784
四半期連結損益計算書の営業利益	4,082

（注）全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

（追加情報）

第１四半期連結会計期間より、「セグメント情報等の開示に関する会計基準」（企業会計基準第17号　平成21年３月27日）及び「セグメント情報等の開示に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第20号　平成20年３月21日）を適用しております。

（６）株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

４．補足情報

販売実績

	日本	中国	韓国	東南アジア	欧州・米国	当第２四半期連結累計期間（自 平成22年４月１日 至 平成22年９月30日）
船舶用塗料（百万円）	16,973	9,179	5,495	1,829	4,061	37,539
工業用塗料（百万円）	3,160	751	4	1,180	85	5,182
コンテナ用塗料（百万円）	―	3,254	―	260	76	3,592
その他（百万円）	193	―	―	―	―	193
合計（百万円）	20,327	13,185	5,500	3,270	4,223	46,507

（注）　上記の金額には、消費税等は含まれておりません。